

発表日 平成24年7月5日

担当課:商工部新産業・技術振興課
直通:092-643-3448
内線:3736、3737
担当者:入江、秋田

博多駅で水素エネルギー・燃料電池の普及促進イベント！

究極のエコカー燃料電池自動車のコンセプト車を展示

福岡県では、福岡水素エネルギー戦略会議(※)と連携し、エネルギー需給の安定化、地球温暖化対策に貢献するとともに、燃料電池自動車(FCV)関連産業の育成・集積を進めることを目的として、全国に先駆けてFCV及び水素供給インフラの自立的な市場の立ち上げを目指す「北部九州燃料電池自動車普及促進構想(※参考資料参照)」の実現に取り組んでいます。

この取り組みの一環として、水素・燃料電池にかかる県民の皆様の理解増進を図るため、14日と15日の2日間、博多駅において普及イベントを開催します。

当日は、水素エネルギーの特徴や燃料電池の仕組みなどを分かりやすく紹介するとともに、トヨタ自動車株式会社の協力を得て、2015年の販売にむけて開発された燃料電池自動車のコンセプト車「FCV-R」を展示します。

FCV-Rは、昨年12月に東京モーターショーにて初披露されて以来国内初展示となります。

【展示の概要】

日時 平成24年7月14日(土曜日)～15日(日曜日)10時～20時


場所 博多駅博多口吹き抜けゾーン


主催 福岡県・福岡水素エネルギー戦略会議

協力 トヨタ自動車株式会社

展示概要

- ・水素・燃料電池自動車の基礎知識
- ・「北部九州燃料電池自動車普及促進構想」
- ・トヨタFCV-R(燃料電池自動車コンセプトモデル)

 [参考資料:「北部九州燃料電池自動車普及促進構想」\(PDFファイル 1.84MB\)](#)

 [参考資料:FCV-R説明資料\(PDFファイル 376.6KB\)](#)

※福岡水素戦略(Hy-Lifeプロジェクト)

福岡水素エネルギー戦略会議は、水素の製造、輸送・貯蔵から利用までの一貫した研究開発や社会実証、全国唯一の人材育成などに取り組む全国最大の産学官連携組織(2004年8月発足)。2012年7月1日現在、661企業・機関が会員として参加。会長は、新日本製鐵株式会社 岩城正和(いわき まさかず)代表取締役副社長。